れて提かざして舞ぶ目出

評賞を受けさせられた

が動を唱はつた、林道

一参内、この間 唯下には

ヲ賜ヲ臣郷悪渡ノ筆リニ棋へス 疑ニ召サレ且ッ優強ナル - 駒町 英ニ天長ノ佳節ニ方リ酢臣ヲ御

謝意子妻スルハ本使ノ光榮トス語に對シ外交團ヲ代妻シ至深ノ語に對シ外交團ヲ代妻シ至深ノ時下コリ脳ハリタル優優ナル物 白國大使奏答义

本便等バ天投ノ世都ニ方リ帯滅 ルカ国ニがテモホードキノ ルカ国ニがテモホードキノ マコトト信ス

大阪 給 保持別本権の で、は潜の上便は対象として、 で、は潜の上便は対象として、 で、他の他人による。 で、他の他人による。 で、他の他人による。 で、本人人。 で、本人人。

會現假什**牌土鄉** 合業全 競地業 1 以並併

アイスケーは地域を開催した。

「一般のでは、一般のでは

總督府拜賀式

天長節觀兵式

山國防婦人會

ヶ代。の淡栗、観令のあっな分列行動は開始、那際中には近天星歌は蝶として脱頭 は姿でられ、大和をゆすってが肚

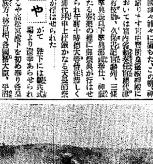
山路大人等を網路して船

式の終了と共に小量印記令官、中であつたが、廿九日正午観天

刑事の妻

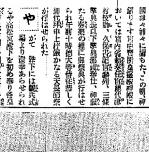
夫を射つ

人間分類を設立すべく敗組の









「観点式行戦間」のメロデイト

照評別提携の重要使命を帶び前一民多数の出迎へを受けて朝鮮ホテ

時廿八分「のぞみ」で入城

【岡門二十九日同盟」諸洲國張郡一湖の私を表した

鮮滿經濟懇談會に出席

地球範囲は「一」の複金版士(三)は 新發州區區] 安災縣經濟高縣

天氣發報

母親は死亡、子供はみな健全

スペインの南部

ガイオンヌの一五、生したと思べられ全戦間の語り意

五つ見、兄弟でも三年間の全部を焼き七時五十分観火したの

團師廿第

龍山部隊開設以來の大繪卷





Y M C A

定供日联試

二年終了



(田田十四日)

翔 人







































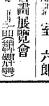


經









山亥三雄先生 助ける

醫

院通る一下風帯なる

※ 京口窯内

同 期日 行松 明日 加里斯 田中助三郎 福 在 卷 川西村 福

特别拿内

造製の手車ツギノバスを表す。

本会を探するため行姿の情報など で削洗するため行姿の情報など 大学女中、一片に付き細胞が行って、 を振りし出し、円光に似る に満た過ご、日本に対しませた。 に満た過ご、日本に対しませた。 に満た過ご、日本に対しませた。

獨 特 な使用感と

店鎖連プンラウト図全

朝鮮神宮の天長節祭

理二行は何日に亘る朝鮮訪問庭行

中等野球始る

淇の効果!

美術員正社

濟 形

大道院制造も出版つなが、原理は既立成が、

郡部何れる定員の四倍强

時から使花場様と吹く校感でっぱ間頭の一小根校では廿八日午前

【登出】公しく数を帰ましてみた

釜山で稼ぐ

《海林太郎明

短い 修行が 置際油量ル

難及使行歌です。 ぜひお荷人取びたせ どこのご歌談にも、

南浦校の催し

鎭南浦は無風帶

野八男の注文で自米二斗と刺銭ニ 数開戦の考方では、三十歳前後の朝年後五時ころ析と日本町二丁目米

ポリドール

17-12

一 アックリした

漆馬の髪

四五十銭を国域に持つるせた関係

中で刺媒だけを描き上げて表をか

載寧面識補選

當選者决定

一兵戰展開

新舊共悉く出馬

四選擧區依然と靜觀

住金属でことは異なっている本年

開光州生れ就登郡道梁而郷花らげ

瑞氏本次第十二票 很沒很民 艱 防山县直民人十四聚 置

く服の

色素を分解する モンブラン

野型に終始し廿八月回時上で明泉

北京 金莲姆氏十二聚 **愈**

滕本順 博士創製

朝日書院

動し十一名の立陝州で見つまる。 【城里】面の旅戦運動御戦五名に

別の大郷で何れも定践一名の法川、陽遼、殿川、保道 期川、陽徳は新人のエ

「荷州」部北道館」屋照写を設配機能に陥つた、これ 郡(周)は各三倍、戦川郡(三成 地区が産業を受け、一十人二級に関わて、これ 郡(周)は各三倍の立 第三部時に入り各 るか、二十人二級に関ウ立候所書、候前で、それ(一級版を演じてみ 地名候所書無疑数 故は州三名を第した場か由の主候所書、候前で、それ(一級版を演じてみ 地名候所書無疑数 故は州三名を第した場か由の主候所書、候前で、それ(一級版を演じてみ 地名候所書 (現)は各三倍の立

一般もなく極めて認かであること

産局技能石井市狙耶氏をはじめ六

係名からなる審点地の手により

廿八日午前十一時から建て本府前

[平별]第三同圣朝等子品消煎;

質嗣牌一七三▲合計三百次 名

業者大會

盛大な褒賞授與式

學的に研究して貴重なヴ替から知られた蘇娥を科

順博士の色素分解樂モン イタミンCと一種の植物

ホルモンを抽出した藤本

志らが赤毛染

プラン錠は歐米の美容界

ミ、ソバカス等の内服薬 にまで知られ、色黑、

良人の貞操

タイピストの歌 態辞へ ば 大 騎 古

勝川 砂砾

花友 久福 高山 和

使阿银一郎

慶興郡の激戦

ところに四倍温の立候補で、その

施出一つの民族資献の企品を

川部は定比一名のところへ鄭水平・南部神道学・區のみで・他は・清州郡・各立侯に着龍に有観者の自党を如明にてゐるが、沃、忠州は南特が原軍監と伊山、光陽・は名間の取締が修嘱してゐるのと

親の通り企成的(最後作品)企治・文団氏(新)が突如出場と同当の弦(茂川 都(同)弦域都(同)場川。めぐる 配乗郡 下の途風戦は、既 二十六日同都作院国体院里から美 (定氏)名) 船巻郡(定貨)名) 沈純英僧町人を押し立て、事情中(定成一名)の四倍を報頃に永同郡 | 實に物能つてゐる

告诉、杨弘(平南近知事) 勝段位

は、 ・ 国立学校に対すり全部が下発者で ・ 国立学校に対すり全部が下発者で

官選の内示で全面的出馬 「永同」柳山郷近出道郷郷の寛 建二名に蜀山郷征の文集神書は二 名、これは落近の心臓ない選挙で 百二世に即然遊録である

【殿神】 宮時ミナト人の耳目を恋一 能屋殺し檢證 一 成電の技様型があって正年終了 一 鹿扇尖 (代替) 各地郷子組合長 配製に辿り同子後一時数数したが、送野、金製船子楽大台に提出する

大規語に興から八時後にた

巾村視學官

定員の二倍超ゆ

で、11と11によっています。 | 本学院を与って、発力があり、 | の間でのなど一緒になって発してたが出帯では二十六日に貴郷 | 立文院があるべく、発力がも、 | 一の間でのなど一緒になって発して、 計工所、 埋里凸も近日中に | 動機で送り出され労働中、 夫はそで、計工所 | 一番 | 保証的日候となり| 四十三名の立候部で、真道内が後、因は明記録なは大手架から同かの職は旬日條となり| 四十三名の立候部で、真道内が後、因は明記録なは大手架から同かの職は旬日條となり| 四十三名の立候部で、真道内が後、因は明記録なば大手架から同かの職は旬日條となり 内中央地の那際前に戦闘すること にはりこの極大田利田組の闘烈ひ 十月末までに竣工

大野凶務部長は断米漫遊の感想を

七日午後五時半金開光州縣

自轉車乗り奇禍

監算は「類似の市村汚忘氏は二十

大阪市北京学町二丁目 大阪市北京学町二丁目 大阪市西欧属子本連二丁目製造元モンプラン製薬所

光州 羅用小学校 いから全間

大野內務部長

米事に非常な言葉に陥った模様で

杯機嫌で暴行

意外な統営

表を内心部的であた動物上運動線/人もないのに必要した都民は一般 「統、1」原情的語彙は官僚整新線/果園しずも続き部内から創選が一 俄然濫立の舞台展く

見事にヒフト!! ま ング 小項!! 水 豊の テヤー 水島早苗

學

前房份本。15年日·家里 部 資 取 均 1. 中 轉 自 口 由

天味桃屋の桃の識 関方まるまで

財産権でいる。 バーマネント・



ブレス号 マルマイ经済単

マルワイ号



群出揃

面倉を求め小田判事

またもや

剩錢詐欺

2者を伴び現坦で貨地協能

軍論を偲ぶ万人感非常時日本に二大 批絶の名歌調ノ

放 講 教 座 授

安達式盛花投入了元 人者に限る







塞音塞



ねて出來上つた車であり衛と非常な苦心研究を重弊工場に於ける最高の技

車快輕イワルマ

新時代の要求を十分に充新時代の要求を十分に充地してありますから 神にない関特の新考案を 5. カグローカ

療氏、二十七日には金貨器氏起つ | 胸目中には内鮮人側から立鮫地者 | みるのでこれに鉄筋心を超して十 立然船を取消した伊藤田平氏が「蘇安、茂朱、長水、住實の各郡も の家に成火したものらしい ある見込みで平穏をつせけてゐる|五月午後十二時頃大と妾が飢饉中

は高微七緒氏が二十八日に名乗っが見るので道連続節以来の米色有十七日得び出場に決し、全州府一何時まで平成を持続するか登録日

が見もので道道議師以來の米合有

们开时驾殿尚未所使用心元文告。 【叙闻证】廿六日午後三時期於內)と所以興石里二二〇林保尹(ま) 十月末までには韓王の原定

さらに一名 七十四氏の白熱戦

嫉妬の放火女

本社仁川支局の催し

運動塲

日に竣工式

於いて大師對大田の野埼、新競技

腹いて運動場別きとして新塔場にの下に最な飽工式の神事を執行、

想に於いては陸上運動諸族技が行

Ħ

(『a)を轢き倒し右手腕節骨指左腰(『a)を轢き倒し右手腕節骨指左腰

成分に附したが花見客の保護のたかしりこれも花見がすむまで検束 今日も大漁で二十餘名が網にひつ 良者に備へてゐたところゐた人

方面から隣に向つて医走して来た 府東城町三丁目を中央通り交番所 【大邱】廿七日午後答時半頃大邱 疾走し来たつた府内明治町花量タを公園の方から約四十哩の逃力で

| 授配合版一帯に取って一度樹脂類| 一部第二日は廿五日午後二時から牡

【平摄】牡丹森花見に置る不良者

を歌り舞の目職の目で接近する不

四通に選かしつた刹那、明治町通 深、せしめて府内一條道から明治

1を運搬し小林豊吉なるものを

動便局の駆送人文在機がサイド

八日午前一時収益一事故の総生は弱た遺憾であると、

した相様である。

莊は満員

田山

を止め

少僅 对 經 置 資 消 焊 處 光 - 段 他 「

ーッ当万馬一間時

を鎖め

平壌の不良狩

日目も廿人

を防

タクシ

日豊群山銀座街の

北南方別立の企業別立で財政管の開放と重選が十二十四日中町十等銀総数を引動出動、安員が二十四日中町十等銀総数を引動出動、安員売出注紙、安藤塔に開放が出現する報せを受売出注紙、安田の金属のでは、安田の金属の

四倍の

西國擊退

殊勳の延吉治安隊

竹燃機界/關王

て逃走した、治安院では扣御官連長半直当氏激戦三時間の後駆賊側は死監四十三を武策し

する全北六ル七號自動中に側面動

超越に極み特に樹禍の防止が呼ば

の自動的はドア及び泥除けを破様一般せず右側膨木二本を倒して載く 打撲右駆脱過切を買はせ、

院に運び手法を加へてゐるが重點。

で同器も閉口してゐる 幼兒を背に 人妻の不義 死ぬと騒ぐ

比府內保石里二二二十十八十四(%) の安全財政(こ)は夫の限を盗んで 外大頭里五二一勞働者解棄仁("台) ぬ々といつて男を困らせてある が設近校が金女を続い出したので 【鐵南浦】姦婦目殺未途事性…好 類の背に眠る無心の男の子(そ)の か飲酒のうへ三和公殿山上で。死 五五日夜十時ごろ杼を呼び出し盟 切れも假名=と不義を傾けてゐた された、不義の概故に狂ふこの姿

け

二品來舥

是晚

量製産・

在庫盘

當

築庭家の産國

P

山開港記念 晴れの祝賀宴

を開催することになった 公園が開下に於て盛大な記念の宴 山府及南工館部所では恒例により十八回の配念日に相當するので離十八回の配念日に相當するので離 職工と船員大喧嘩

皮膚の炎症

かずに御辛抱

痒みや痛みを除さ心地よく治します。 軽です。 疑い 殺菌力ご 薬効が溶透して という。 アースタムを節布するのが一

はたけなどの皮膚炎症は強くと危险でいんさん、田虫、なまづ、木虫、白宝

成奥」開路成型析式は左足作品 關藤咸興府尹奇綱

全治まで校二週間を要する見込みの奇場に遊びサ七月来自宅加税中 釣大會延期

もあり、

標値りゆく惟春の脳しと

して人気はまさに経頂にある。 天花が年ヴァイオリニストの出演 の開鋭をすぐりまた半島が生んだ

超科は一回均一、

[平挺]

本社群山支局

度定の動競技大會は準備の五月一日地境池に於て開催

等・ヒゲ劇役・北龍下 が超痛・河の災・海山 が出・皮膚病・靴づれ が出・皮膚病・靴でれ

定任・10セン ・110セン 各地薬店及百貨店にあり

No.3 アマチェア高្原家の 必要誌「コダック知識」の姉妹誌 報信判二ッ折四頁 色刷の美しいパンフレットです

毎疑問管算券と最老あり

(一等 多拾屬 以下 四等 迄) 水路は最終的文化百貨店で産品・但し品 初れの節は送野共一部全五銭を含むヘン 強り下され後直送中上ひたす。

(血壓亢進に障ること割し)

コダック ジャパン リミテッド

ト ジアイ コダック ヴェスト (サニスト和) る地質料度・直旋塔でお求め下すい

ヴェスト月)

¥ 6.50

快夢を 4. け る

一 こ 陶 春 杯 の 酔 の か は から



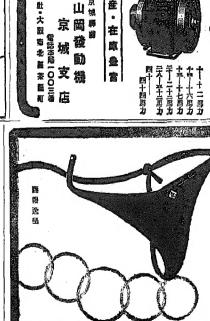


扱ひ易いカメラ

コダック デュオ 620型 → (あ料字数刊)

K, A. f. 3.5 幣 学 193.





絶対泉火紙其他準備兼作り要え 十十二馬力 于—九十月**力** 十七馬力 し近夏

最間被服ツードス 商鞋谷大

ならつたよりもズツと確認な皮膚になります。ならつたよりもズツと確認して、記までの、いかなるが説で花製スツキリと確認して、記までの、いかなるが説で花製なりです。 **流顔クリーム作用** してもコールド以上の効果があり、しかも質識コール際はれます。眼色クリンシン・クリームはアレ止めと ドに出して二三郎はお智用です。 ールド・クリーとは、関米では住としてアル上めた ールトの作用

用いたと、同じか果が得られます。 飲なさる時は、配呼に似も関系な必要クリームを除せ 飲なさる時は、配呼に似も関系な必要クリームを跳せ 関なさる時は、配呼に似も関系な必要クリームを跳せ 骸性クリームがいりません。それに、からしたお化粧がけ、また場く保たせるだけのガが出来ますから、化酢奶分類とられ、皮膚そのものに引続を十分美しく、脂肪のカが寒へられ、皮膚と薬形の水気と には今までに見られない美しいタヤがあります。 化粧下クリー分作用 ンサージクリム作用 乐養クリューム。作用

欧分を乗へますから一石二店のが思が得られます。 1グ・クリームいだですし、それに即身に配動な実容 財色プリングンは構発の供い限り具合は後来のマッサ

お化粧と同時に地 肌まで美しくなる ▲クリンシン新化粧法が **附せ使つた単になり、地観グンダン楽しく歌ひます。** ますから、このクリームで洗顔と同時に**開**力な定量クリームを 眺色クリンシンには観光鮮地の実容成分が多数に配合されてゐる 欧米で最近大流行!

りますから、お化粧に心さにない世間な実しいフヤが出ます。に代証拠がなく、炉質の楽しるが原語な砂能の美しいフヤになその形にスタではの新聞歌をおつけ下さい。映像と併物との聞きの形にスタで建り新聞歌をおつけ下さい。映像と併物との聞 いツヤが出る!

まで お化粧にとても美 湯も水もいらぬ! お化粧前の洗顔に 完全に保管しますから、お肌が膨胀的に流沸になります。 完か使では我所常ちない、平孔の腹部くにある事でロゴレまで洗が使では我所常ちない、平孔の腹部くにある事でロゴレまで凝した。 顏 粧; b 分 お

Ŧ

矨

の中では常に仁丹數粒をいです、旋れ器い入混み

全然意味な

に終る様では凡そ、ごこお樂しみが、却つて疲勢

城

民間航空振興贊助 外凾は幸運の鍵ノ中身は美髪の糧ノ

御愛用者優待

タミン宮豊な たしおおは扶うう着き こあめいる。す ことりかび最らり河豚 まるかるん。るる 火丸丸丸丸丸丸丸丸

レモン精油配調ノ

二重奏人

新小大 整大瓶

大阪 井

田 京榮

日十三月四年二十和昭

和の常識

京城 文 店 域 大阪商船株式合社 京城 文 店 域 大阪商船株式合社 東京城 文 店 域

化用店

野 П

羅商 回會

店 京城府南大門通一丁目十四番地京城府南大門通一丁目十四番地

トリス紅茶

1

PAKA-DIAST

世界一流のセイロンを倒 シー これまた世界一流の **ぶの関「日本」の沃地で** 竹でもつくつた紅佐です 也一味一百万一全く甲分

6.9244

MK-5



六月末日

本格的構造によってほり それを十年間も貯職して 熟成さしたものです ゥ イスキー味の衝致に達し ているといいる協議では ありません



うまいりまる証本の中に うまいサントリーを入れ る 紅茶とウキスキーの たのなの特性のあるうま さがよずつてその飲心地 は又格別です

やうになると、ソフイジ近作『淑女は何を忘れた

こと」は開保なく、客の注文する

金級貿易では、歴が海戦であるの方へ手招きした。どやノーと、

れてゐる料理を心に決めて、玄敦

は、陳別樹に並べら、Jrasha、paudans語うこ。 使づれらしい窓の群って、帯山並んであるティブルの はつれらしい窓の群って、帯山並んであるティブルの

一人の女は、ずかし、と中へ入

右を見、左を見て題つた。

「あつたわよ」

大きな整で役女は叫んで、入口

指んど耐難であつた て來るから」 百貨店の食堂は、 「待つてらつ・ めとからくと、家

「待つてらつしやい。あたし、見

まゝに、食敷を費つて行つた。

席のない客は、入口の壁煙所で

『虚所で待つてゐた子供づれの『まあ、 脳々しい女ね』 仮女際は中へ入つて行つた。

待つた。待ちながらも、壁に掛つ 細胞が、関え上がしに呟いた。 てゐる電氣時間と、腱の方とを等『母もやんっまだなの」

分に膨めた。

ら中を見後したまして、引返さら

に空脱を朝日して題つた。

関連には手載であるが異型には手載であるが異なり、 す間、手間、文、通信、 では、便り、その他深せばいくらでもあらう

の大阪館が配憶されてよい

では京都の西者の生活を描したと、言へる、「荘園の姉の方面を描き 現代劇トーキーのなかに大阪辞が 見事に 使はれ

五所子と助も哲い、トーキー

◆一手紙の名稱→◆ 手紙つれぐく

べ」では軽いスケッチになった。 がそれがチェネフの味噌にまで 行くには遙かである。島津には チェホフの内にひそめてゐる液 しい報望や狂気がないから、悪

に中の辟計のセコンドの首、低い高型、そこをもつと細りドウるべきである。彼はたな一つでの間「オールド・ブラック・ジョッ」を使用して印度を溜めた、役は就断のト・キー作家と言へる、沈戦の悲劇の描ける論督としてはまう彼以外にない

性」はそれが開業主題的ストーある「家族資磁」や「男性闘女島神保次郎にも為實的だ野心が

オリデナル香水御買上げと

同時に販賣店にて

洩れなく進品し

拾五名様に壹名様の割合にて

お好みの商品を得られます!

續·現代映畫監督論

至急清申込をり

斯しい関語に 乏しい、『秋の 外虎なぞと軌を一つにするが、 外たなぞと軌を一つにするが、 非谷 トーキー監督としての彼は不器 項の背成無古に方言を使はせた「人生劉惠」の内田社夢も小杉

食堂戰線

心にあつては次の如く使ひ 1の意味に用いたり、近壁 た新時代群の上から見ると

処つたりしてゐる

科學探檢隊

ソヴェートが形科型アカデミー

用いられるが、質粉の手

その音楽の扱ひ方は往

太平洋を探る ソヴェートの

は西通にはレターといる語 して使はれてゐる、疑語で の文字の頃に、商業、商用

手観である。なほ實務用の あるのは潜職、忠献・忠恒・忠恒・ 前し、今日八く服ひられて

トになり切つてゐる『有難う溶水宏は、全くメロドラマテ

方 御希望の品名を(小雅生)の 中衛生) 課題の答及左記賞品の内、大リデナル 香水の空図に 記入願ひます オリチナル小風ば 抽籤慣利一本

みになるか直接左記宛御途り記して御近所の販賣店へお頓、 貴方樣の御住所御姓名を明 大擬は 同中擬は 同

東京市日本橋區水天宮前 安藤井筒堂景品

四二

新

告せられたる中既に刊行の文献は左

開學博士 有 馬 英 二 先 指道帝大教授

(グレンツゲビート) (グレンツゲビート) 札 幌 市 新型型 大 佐 キ 木 幸 先 生 北海道で大内科 (東京)以東京) 東京 (東京) 東京 (東京) 東 田勝 年 先 生 西洋縣 立河 院 《京市》(医林斯学、医林院主)

野梨博士谷 宿 告 先 生 日本赤十字新萬知支部院院

大リデナル 固 火 大リデナル 香水入ボマード 大リデナル香水スチック 同一五十歳

大リデナル 大リヂナル 香 大リデナル 水

> 五十錢 五十錢 九十錢 五十錢

オリデナル

大リデナルクリー

ム 定價光十該

に御書添へ下さい 生組賞品中郷希望の品名を擎繭

京武 田边五兵衙浙店 晚西野和店 三星紫品株式會川製 遺元 振 替 東京 二二大八四番 電話日本報(3至]]]] 六番

結核病學會

機威ある特別勝減として設設されて 本純核消果食膳食に於て斯別に最も

が有馬博士により昨年四月開催の日

チモフォーゲンの治仏成績

北海道帝婦大學醫學部

(チモフオーゲンの継威)

·舘物博上紙…

校結臟腎 結頭膜 壊肺・ス 力 疾 助養 鮎川武一郎博士創製 んなりし

何と云ふ名前ですか 我が國第一位の香水は

0

0

0

の護護ありて約二時間半以上本品の 基礎醫學的、臨牀醫學 の諸旗組中本品に開しては實に於照 に研鑽せられ且つ動迎せられつゝあ らるべし、早でチモフォーゲ 其の記録は最近の原門雑誌に音板せ に放送せられたるは周知の事に語す れ、翌四日」〇人人に依りで全國 的又は治験報告等を高減せら 日「結核の治療と豫防」 而して亦不年四月三日の同母紀第二 るかを頭知し得らるべし。 ンが結核治療機関上に如何に訴導 概を公表ちれたるは匿々報道したり に數多の博士、學士に依りて共の業

症痕等に外用として落效あるを認 者のみを選び其の二十三例に木品 比し非常に良好の結果で得 が使用して動展重定患者二十五名に たりと文た常田博士は皮膚結核 第中有場博士は今回は重症患

> み、薄いのを幾度も重ねますと、誰方でも自紛 偏なくツケ、粉白粉をパラ に少量づり採み込

するお化粧がワケなく仕上ります! は見事にムラなくついて、お望みの通り永持ち 秘訣は、白粉下に必らず、レートクレームをお

召しになる事ですノレートクレームをお前に萬

汗や、アプラに、白粉崩れのし易い何夏!いき

E.

と一日中崩れず、美しい性びが永持ちする

(資料金額遊拉路多照)

衛は四月以前に於て本品を使用電

めたりと報告ありたり。

(皮膚科及泌尿型科療症) 助教授 出 賦 一 郎 先 生

賞品は五月上旬震総数します不足朱納は受付けません。 不足朱納は受付けません。 御郵送は必ず第一種(二十五屆に四

食料。最高的食料料。 医二甲胺复元 二甲胺复元

入れ、ば、耐々しく生きて に沿つて、関連で一本郷を に出って、関連で一本郷を に出って、関連で一本郷を = =





















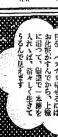
東京市日本橋區水天宮前

五月上旬

四月末日

特 法 榖

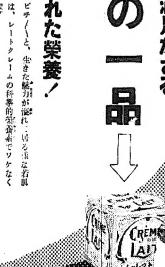
戲安藤 并简堂











抑われます!

ピチ!

榮養!

書を見事に一緒し、肌目の細かい、初夏の若薬 陳代謝を旺んにし、コキビ、吹出物等美肌の障 純粹な有効成分は、お肌にスグ溶け込んで、紙

の様に新鮮な、岩肌にします!



なさる

來て引續き發病するも初めて結核菌が入つて

2

肺門の淋巴腺に結核をつくる初めて結核菌が入って來て

3

破れて肺結核を起す、淋巴腺結核が直接氣管支に

4

再び肺に來て結肺門腺から菌が

肺に來て結核を起す

淋巴腺。破壞

淋巴腺

るほなて態味

(矢部は帯塚巌

鄈艮

校

Ø

ために

./

後国引換券を先生に完上げる「能質わかもとにについてゐる

せう、それと引換に學校へ美 しい掛倒が密閉されます。

んでも思はし P 合に 整鵬 は 薬を服 効果 劑 中

食べられる樣になり、食慾がすゝんだり いろくな胃膈薬を服んでも思はしい効果がなかつたの に「鰡わかもと」を服み始めて不思議に食餌がおいしく ばれてをります。 「簡別わかもと」は結核思者や病後の衰弱者から特に喜 -と云つて

人であつても最早結核は治りはじめ衰弱は恢復に向つた てゐますが、この食慾の不振を恢復して毎度の食師がお が要謝してをり、從つて食慾不振はつきものゝ樣になつ ものと安心してよいのであります。これに反して、病勢 いしく食べられる様になつて來れば、たとへ病勢が重い **港核思者は、結核配謝素のために、みんな胃腸の機能**

> 態に向ひつゝあると見なければなりません。 が輕徴であるといはれてゐる人々でも い息者は治るのがなかく一歩々しくなく、際成すべき狀 食秘のあまりな

弱し きを活潑にする た胃腸のはたら

之等の酵素と栄養素が體内に入つて綜合すると、結核菌 事素のために

装験した胃腸の

組織細胞を

活気づけて胃腸 やビタミン、アミノ酸類が慰留に含いれてゐます。そして の薬に比べて食欲増進の効果が弱れてゐるのは一にこの の働きを細胞賦活作用といひ「闘わかもとがいろく」 の機能を活潑にする働きが非常に强くなります。 「益利わかもと」には人體の細胞に活力を興へる活性酵素

> らきが活潑になれば こうして 胃腺 Ø はた

食慾が増進する

になれば、結核結節の周圍には結缔組織が増殖して結核 胃腐の機能が活機になれば食べた物はよく消化、吸收せ 抗毒素の發生がさかんになつて結核菌が徐々に撲滅され 菌の単寫を封鎖して硬化させます、更に進んでは抗菌素、 して水ますと、やがて てゆきます。なぼ「蘇わかもと」を服用して食慾が増進 られて榮養はますます住良になります。― 榮養が住良

- 熱が下つて来た
- 盗汗が出なくなつた
- 倦怠感が去つた
- 下痢便が正便に復した

などの喜びを多くの思者が経験されます。

獨特の作用によるのだと云はれてゐます。

ふのは 狀まで解消 見 が思議に するとい症

思はれます

なくなるのは當然と云へます。 **盗川、慘意感、下痢便、貧血** 治癒しつゝあるのですから、 退しつ、あるのですから、い れは「鯔わかもと」を服用 ーツ樂で色々の効果があるの など色々の忌はしい症狀が **岩核頭に喘されて起る登熱** ひかへれば結核そのものが して結核菌の勢力が既に衰 は何故かと云ひますと、そ

法は病勢の初期と末期、軽症とされる。 注射漿などの多いものはないのでありますが、これらの薬剤や療 らゆる各項を通じてなさねばなられ、結核療法の根本であります して食慾を増進し築竈を充實する細胞賦活療法だけは、結例のあ があるので行つて悪い場合がありますが、「闘烈わかもと」を服用 今日、およそ結核の栗位いろり 重症等によつて癒不遜、一利一害 (一の薬剤や血清やワクチン類、

く多も最に見究 るず減に共と齢年年 のこは分=九割・九 ぐといふ事は不可。でいるが、たとへ結核菌が浸入しても

ば感習とか胃腸痛とか至身の膨髄などがながないて全身の身種さへ丈夫であれば鼬にある様にそのまゝ流る、が例へ

結核菌はどこにも飛散してゐるので之の役人を絕對に防 ば、病疾が進行してから服用するより早く治る。
関脳の働きを眠んにし全身の豪養を昂めて抵抗力を強めれ 抵抗力が戦へてわる時は之が原・ い、だからとんた場合には早く「能動わかもと」を服用して 結核に罹ることが多

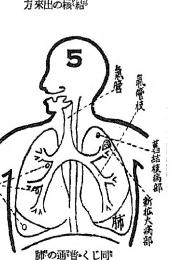


肺な通管も最 方來出の核器

血液に入り 5. 4. 抗 が滅ずる時悪化擴大するの様な轉移病部は身體の

施した初は果都

抵



方來出・の核結

際門大園公芝市京東 會の見介と養柴舗本と見かわた 等五七一一表代 芝話電・〇〇七一 京東勧議

錢拾六圓壹環

僅日 錢敷か

を何してある、ソレンテイノ氏は の底行により大洋學、天文學等 脳風流のや

の郷まりかいし、グサつた若い

郎、若い沙中とその家を出てか つてお」で油をしぼられた朝太 キイ、あたしにキュラソーおい ソお金けとし「あたしにウイス びピックリーアラこのオデイサ ラがらなつてあるんで女粉選供 だった、聞いた財布に窓外札と お風の脚定されるやらたい さんかくくすぐられ、あげぐの

幼兒にネオス・ビー

阪大・會商瀬

小粒せんたくに酸

らゲエく・吐き出した「このご

女給を短路に呼ん

で科型質量温、以質量及び圖構置 の連追につくことしなった。本館 ターを有しない純帆船

○ 本田風商保町三丁目、アルス ・ 本の間(四月賦)七十銭、東京市 ・ 本の間(四月賦)七十銭、東京市 ・ 本の間(四月賦)七十銭、東京市

に勁つ玉を抱かれるやら虚に大上、器も朝太郎四五人の女の子

はて一人の女に財布を摺られて きたお尻をもつてくるのやらに

烈を備へてみるだけで、峡 式ではとうにも、手がつけ られない、これでは候父の

▲温熱川袋瓜(五月臨時増刊號) 六十登、東京市小石川<u>路音</u> 六十登、東京市小石川<u>路音</u> 一本雄經貿退駿<u></u> 一本雄經貿退駿<u></u>

左線然らば式の文章では、 る、いはゆる即胚なりの、 今日音々の頭にピンとひび

生べさせるやらに工夫しな と、文章の特直説が出来

を書く時には、常に文章を優れてゐる、現代人が漢文

合に近朋が出来る、その語彙といふ群は實に色々の基 るのを売ぐ壁に於て大いに締りをつけ、冗長散漫にな

小粒だから

すぐ溶け忽ち盟

純植物性だから

おちがよい!

全く手間がこれ迄の半

新知品个

短壯精力劑として推變される所以である。 そのニ

効果を期待することが出來る。これ實に從來の無粒、一日三粒の微量にて治療强壯榮養の三大分に發揮せしめたことである。故に用量も一回一 性有機沃度である。その最も特長とする處は消沃度と豐富なるヴィタミンA·Dを含有する活ネオスゴは昆布の千五百倍に相當する大量の 機沃度劑や、單純な榮養劑や、 モン劑と根本的にその組成及効力を異にする新 副作用絕無、 沃度の特性を

『発症になってるための、世界で、ルルに在かりなな経路がお問いたが、時代の時間中に受けて新聞で一般の「ヤネイロに向いパナイン紙でホノカウンマン沿は『洲大麻の』野士」とり自て西洋を傾駆りオ・デ・ジカウンマン沿は『洲大麻の』野士

立し間に言かせてたつより一年間 タウンを廻つて再びジブラルタル一番小さい影響を作ることを思ひ 日本に続きカルカッタよりケーブ

値か一本のベンを傾りに誤きつけ

に見りローマに開資の豫定である

敬冠式金魚

手の半分の大きさで収き僅かに上 て行った本がなんと普通の野使い

の記念説やお土産がロンドン市内

に迎越してひるが、栗如一製造式

食無」といふジレい食魚がロンド

もの、水の中を泳いでゐるこの金

つて見せると、

今から一生が何で

リー氏は今度は直滑に金魚をつく 角は質に見事にものださらだ。ク

ガトフオトドシヤーの地方質クリ の金魚の魅り棚を作るに成功した

ー氏が収集から入念に個数してこ

つてある「生者のフレンテイン。 旧総・地中はと通りジブラルタルの一名氏の生で年製され腕側になっる部で来る六月十五日第ローマさ世に続かの説物が負幼ミュンヘン の科集監察を乗期・職庸を異作す

世界最小の書物

ð

〇北鮮新潟直航 〇北鮮新潟直航 長山東久東西三式 「長山東久東西三式」 「長山東久東西三式」 「海湖市田 湖川田 湖 東部市 湖北田 河 東部市 田 海 東部市 田 海 東部市 田 河

海元河之 河山 河山 河山 河山 河山

へ大 海 丸

東京―阪神―開門

△江 駅 丸

○南部線 後山—関門—海戸海沿一部等天阪行 一般語記日 海中六日 元以二月



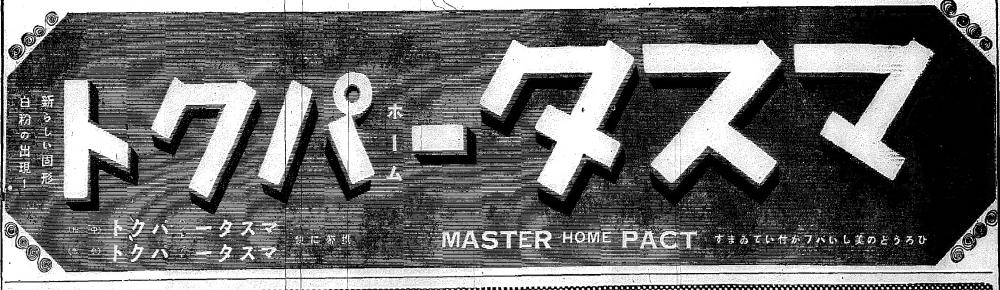
高杉商店回漕

金酮山丸 (川一日側開州二日 一個 二九 (川一日側開州) 京城市県大門 リッエノー 京城市 (大阪 市 大) (大阪 市) (大阪)

ビーズは大した人気です 樂に濯げる! 杯泡立つ! 《田前孫権用作語》 → ○○○ 番 **↑式株鹼石王花·京東**

酒は味巴 しいつに由自淡濃らなトクパム すま來出が粧化の足満御度屹、儘のひ思もで粧化なんど、らかすで新

はでさ白じ同面一類



ノ待優大の前空

水

林

るあてげ掲の-タスポのこ リあ引福のみし樂まに店

引券一枚呈上 錢也

今こそお 上、徹に底に To v 最為的意







三十九名に對し水作級戰或較或を午町十時金難一齊に飛行さ朝的數整繳的では廿九月天長節の佳節を尺し金郎蘇発は三百 **蒼れの三百三十九名**

れたが影響された人は扩発型以上十二名、廿年以上三十五名 十五年以上二百八十二名である

京城府本町二丁月五字

層自重して

範を後進に示せ

年の教授は決して容勢の業でないいのであります、かるが故に十歳 ことは微弱するに除りあるのであ 華公は決して指信一様のものでた 一、あわて者類み切る前に節み切二等(質金五圓)

名譽は勿触ものはらは

教料の歴典に浴せられま

するところであります、今回

に関けれたる経費を除く形に能じ 三等 (同十風) 三等(同) 京城府水縣町

東京

金星 → 白

委

四名であります、素より **测在前技观查三百一名、**

同一(同) 京城府坚市

高級ゑりあか

県(同島州門

血

ダンとは違ひすばらしくよく落 タイ、帽子の脂シミ等に御使ひ ちて絶對に生地を傷めない新建 のゑりあか取り、学ゑり、



すから値段から云ふてもホドヂンが一番徳用です ▲ナフタリンは從前の三倍に値段が暴騰して居りま がよくて織脳傷の心配がなく且つナフタリンの如く悪臭に染まな 陸海軍御用工場 吸服廠の 保土谷曹達株式會社製品 ナフタリ 御用品を 腦 値段は樟腦の ―|3以下 ンの四百倍



健子 靑命血 には 13 糧 泉 太 る 荾 #

配 仓 式 株 築 工 田 松

アムケーシト

RIKEN-CAMPHENAI

Wirksames Campher-präparat gegen Herzschwäche und Dyspnoe

・カンフル新誘導体 强心呼吸興奮劑

心臓そのものに 作用初期の抑制作用を伸はず强心薬として働き且つ呼吸中枢 血管中枢にも作用す

(2) 臨床實驗の結果は何等の副作用なく良く强心呼吸興奮作用 を迅速に發現し 殊に淺薄なる呼吸を深大に増强する作用

は本剤の最も勝るべき點なり (3) 化學的純合成品なる上 酸化を防止せるを以てその内容及

び効果は常に一定不變にして價格亦低騰なり 鎮 應 症 - 然性心肠夜阴、一般心臟疾患、血行時時、滑鹽、像性血管状態

呼吸困難、豬種中毒、急性傳染病、小兒複類 量 1.000 (5倍入 10倍入 50倍入) 2.000 (5倍入 10倍入 50倍入)

文献は代理店より監察に限り贈呈す

製造元 财医法人 现化學研究所

代理店

大阪東區 道修町 株式食社 藤澤 友吉商店

東京日本福度本町 株式食社 田逊元三郎商店



RO8



狐となる(き一刀を取着しました 人の思想、打つて出でんと存ぜし 種、左様でござつたか、い

れを死亡しなければなりません。

が耐んでゐて、第一にそ

要能、軽寒酸にも立ばに場門の似しる。ワモトン駅の治療とお襲めし云つた有標です。ワモトン駅は断一治せば 是に 弱る 安心はありませ

安全な細菌型的な手段であれば三

九州帝國大學病院婦人科で

御使用になる最新發明婦人藥

売さも見ないであみますが、 作来

伽承は脚り下げて着へ理論づける

本城は日田国家合名信地観光部で、 関東店百貨店に有り品切れは「各種院(現院市工画)で定郷 国際十種州六日分の破研の向いたので、 国際・ 国際・ 国際・ 日本の政府の向いる。

まづ替に理定で無代過監の両合物は各種院(規院市十三四)で定剤

巡んで盗りました。然合に先別番 ます。御晄の通り此段に瞋して

『姉弟にて父の首を概はんと今時、士と人に知られた茆生嘉太京形、たが、むら婦人か」。 (は) 信じました。なれど後の暦 深くこれを遺骸に思い、何か父にころへ知此反が不愈の御加勢、 「等」めたことがございます。 後は

子宮婦人病は贈帯下の

徽菌毒を目標の治療が根

高角が代つて門下を取立て、居り 此頭は門人の秘古も出来す、煙に ました。すると府中の町奉行で路 台小平太と申す者が、姉成乃に問 医子ある身をも忘れて 婦人病手當の上に大切な事は、

冷え性には

野でも足装を重ね、冬は勿論音 番近道なことを體驗 根本の子宮手當が 下り物は多く酷く臭ひもつい

(愛知) 田邊糸子

のある方は真に効く歌を御要求せられるでせらった。どうしてもップ――が懸や、ふり出し歌を配用した範疇を一が坦すもので、内服版や、ふり出し歌を配用した範疇を、どうしてもップ――が懸つたり流れ出て局部の分形物

深の黒い出家、借下吸収球は葉を聞めたほり切つたもの番大切でこれさへ上手に出送れば別人病は治ります虚か

^{餘社} 萬

の初めで、ワセトン球を貼ひてか 若い方に娩められましたのが幸迎

手室を加へても加へても点置

れたと云ふ倒近所の結ぶ直後のお

も耳鳴りともカラッとしたのでご 日常下が、是迄の標陶しさ、頭面

入づた野めであるから、子宮内の段端と戦幅れを前す事が、一番が、神嶽性の子宮内競技も虚女にある他下も、戦機の一番が、神嶽性の子宮内競技も虚女にある他下も、戦機のような上観から下の斉縮と日僧下の不快であります。 ヒステが人病になると一番大きな編みでは女性の実しさがなく

するか 懸賞當籤者發表

院入

部下を炒くしたいと宿つて居りま の概ぎけみたいな気持ちの思い白

した。偶々九州大學病院で敬へら

会 一口に使下とから人能となり一家の風遊を吹く破大なる歌が上て原因にするのですが、歌に養今の母下、命と配は深険れて原因にするのですが、歌に養今の母下、命と配は深険れて原因かり、遭難の毛質なれば北の関に彩して原因かの殴り目であり、遭難の毛質なれば北の関に彩して原因から殴り目であり、遭難の毛質なれば北の関に彩して原因から終りにドンしくと響がして、受込み一生温を強く破大なる歌が本分を行る事が不可能となり一家の風遊を吹く破大なる歌が本分を行る事が不可能となり一家の風遊を吹く越大なる歌が本分を行る事が不可能となり一家の風遊を吹く越大なる歌が本分を行る事が不可能となり一家に乗りる。

の自然下があるため何とかして米 今回のお栗とは今名野共高いり なる様なことはありませんでした 軍下を吸取って成分類にはなるも 經驗の手伝法では成る盤一時は白

ン球です。子供の無いのも長年

帝えるのが直接の聯級でせらか、若しそうでしたら初る方づり別いれて、白氈がなくなりましたが、こしけ、足鯱のなりましたが、こしけ、足鯱のなりましたが、こしけ、足鯱のはの様の様を経近は多くなり若さがひとつい 非年の著から次第に頭の毛が投げ光線では半分はに削く

忠勇軍隊ラツバ・旋律皷笛喇叭隊 シレネギター・NM-管樂器

北极部区西 顶大 前局事海福原 京東

対理が経過三元五十大阪アサビ商会
 大阪アサビ商会

醫學帕士

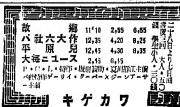
(製)

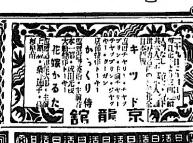
製造直取・カタログ虽

今回盤に身體の芯から現状に

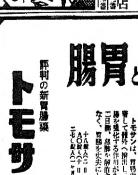
一般も申上げず突然関無心をいた















府市村水面(羅羅斯)本師岩里天然堂

二等品卸

四周の学芸芸芸芸芸書の一四三六年は、松田正樹に

本オサル領 但内風が呼が原間の次の方に殴る ・ フーサル級 医加学系の政策であるよう ・ 正信二回条代表がある。

オ印寫眞用薬品

大無アミド キー



聚造元 大阪西班化

又は疲勞し易き方 病後の方

青春の精力希望方

コナは、水ヶ崎のやらな変少年だっぱい。

一年大阪、群しく歌られと

季のこしけ冷え症は

で治る

のを飛三ワセトン糖の動能を除き

女性の心から美しさを削る

加

と云つて、はや涙を眼頭に一ば

臣、大阪百人男士の一人で補生源

口側に聞いて信じたばかりでな

て耐も凝りました。今迄栗を取む

こともしましたが、根本から子宮

治せば根本であるのを體験しました 白帶下は吸出すより此子宮の出口を

大阪家持ちが建つて三回は五回と

を今度始めて知りました。程径

れてをりましたから慢慢で想え、一て歴は以大助かりをしました。を手寄しなければ市らぬと数へらしなり、月継館の苦縮もサクバリ

我容問答

ナカキ

オルガン

へえ、猩に以て恐れ入りました」

のだの、どうだ、もう一度立合

てゐるのを見て、平内は明出す 武士が確さらに関を歪めて精液

獄門場の一夜(四)

用歌と申してゐる

東中内兵衛投守と申す者 目下師

武士は従即つくつて、大地に荊一の先生にお手向ひ申上げ、何とも

ねこととは申しながら、天下名代 い衆先生でございましたか、知ら 『はゝグ、さては江戸安に戦の高





明時堂獨特の長期月賦開 大田は日本 付料器

時代制 あばれ獅子後篇 2,38 5,51 9,28 名留全部大人丘土護理地小人三十選 72年二十選

。 第11章

時間あばれ獅子後篇

9

據花浪 **=40**

三為前)

関にある父親の際が浮び(お眠の の前に、猪菌家の大きな原地の片 妹の辨試料として金一封を選ぶこ **修郎の段様から舵まられ、観雅太 | 築も、身に覆みて、芙美には感じ** あんなにいき込んでゐた宗五郎が一た、文吉の含ふ封聲思想とい 年の時代にだつて、どこかの隅に てゐた芙美は 「さうです、小さい跡から、どこ と、さりげなく聞いた、 と、文皆は言った、その彼の眼 端の美美がすつと立つて膨下へ らつしやるの、少さい時から やあわ、あんな手つてないわく んとにはがゆい見てゐて、ま 能いてあますよ 8 「お茶、飲みませらか」 冷茶の 宗五郎は、泣か **功いものでご! 同六時**(城) 衛舶最高 同七時三分(東) がの修定 偽す 同七時三分(東) がの修定 偽す 同七時三分(東) がの修定 偽す 同七時三分(東) ラデオ情景 コード) 廻唱 奥田 奥三 の書辞三〇分 (城) 陵足歌踊 (レ 一だと、思から八十四と越境され、 |四月の婦人界 石井||四月の婦人界 石井 まひますんで... 題本卷九の即融(二) || 両二角 肺寒解脱 四月の出来同二時(東)小學生の時間『彩五 「私は泣虫で、もう直ぐ泣いてし -後零時五分(大)ラデオコント 語・鈴山)子供の食物について一時一五分 婦人の時間(朝鮮の男 ニュース 、日すみれ二、ふっさとの (東) 時報・貝用品便段・鮮 復面道人 (唐三一分 (果) 亚健獨斯語 あいづちを打つた。制于が一ある、英美と文書の数だつた。 干日(金) HO分(城) 母の時間 - 一分(館) 家庭メモ 料理献立(頭卵の 放送 「関の方で、白が劫に敗けた代談でひてある。と云ふのは、前に左下 放生活の強き豚面と優しき断面同六時二五分(城)修森勝座 宗 网络五十二 同六時10分(東)コドモの新闻 小僧さん、五、小島の夢、六、小僧さん、五、小壁小児、二、勝つた龜の一、小理小児、二、勝つた龜の一、小理小児、一、勝つた龜の一、出田昭子・外 喫茶器の八口で、入りかけたとる。 そして自八十六までは監禁の選 「川野なっし」 と指したのは、その関系語の皆 と絢丁を一寸突いた。 と促かして先版に立つた、何の 日本政策交響祭四年前七時一分(第)類の修業(第)皆総築 五月一日(土) 南蠻寺門前 右上隅の黒の原味も消された。も大きい。交白八十六の一手で 味である。が冷淡の効力か、流石 見、これにも苦い聞。女し慌て新 同一時一五分 妬人の時間 午後當時五分 (ろ) だと、次の白(は)で、 れは白から(い) に黒八十七とその際に織じた。そ なり市村座に於て上演されたよの研究競裘曾に次代目が主権と しかし、自九士二に表いで無。 苦い慌てやう 自由に出して思地は岩壁で、十六の時の大劈る大腿で 合唱 辞闻 金 李 昭 **を切られても、** 質はお前との揺が不成立に終つたに目分が緩緩を感じはじめたのは たが、倒れた長髄のもとに駈けるたま此の人だかりの中に居ればせ に政宗すると同言し、それを那政 の叔父の命を手上産に、吉利吉 受情の一人、長頃と云を所化は、 打ち殺ろされる始末になり、 は長期の昔の燃人のお掘も、たま の叔父の紀を手土産に、吉利支施に駆じはじめてゐるので、歐三郎 に伊天連たちを武英するので、 (第二放送·京城·平壤) 同一時HO分(城) 野球試合 る。けれども正三郎は、彼の 同七時三〇分(東)総選挙ニュー への開語だとする製造たちに打ち かり通りかくつた巫信だちと、 傾用から聞きこみながら、しき 同八時10分(東)總班第二十 同七時四〇分(城)悲诞 同六時 | 五分(束) 郷道器ニュー し、宗教問答を開始することに るので量が脱やホコリで消ぐな が多くなりその上外出層ちにな なのは毛型の降野一げや野 に確認されることです。 なって細い色のない これは常識が暖くなるので行 髪は何時もキレイ それには光づ日頃毛野 艶々とありたいもの て知る心もそどろに伊 さてどうしたら? 館る内外養毛料中精も機威ある れをキレイに試つてからワカミ 質狂ある合理的なもので、 あります。これは配別が極めて までの選毛料には類のない関係 探み、毛髪の荒れ、臭みに静注数! としては洗掘後、蛇は **基**夫先生 の伸びの惡い 折れ毛、が毛等でお悩みの方も 思いになれば何時しスガー 万は製を続く生にワカミツをお ケキカエミが使くなかれ、毛製 に見さとした思髪になって来ま 万香をたくへる事が出来ま 漢字、元明、切れ毛、

郲

口

大藥房 樂 中百發百はに症痢下性慢性急



す料用報音が手間に大やじ 強か配合もで 破婚集金開盟解引いすか にも大置うな 所業營城京手軍國豐 目了一町門大西府城京

エピス商の でも置く 東野田島町三 大部域なく 東京田島町三 大部域なく 東京田島町三 大部域なく 東京田島町三

全性 塩野 養 夏 元 東京市日本僑區本町大阪市 東區道修町社 塩 野 養養 商店 塩野養商

(計画説明書)

要なる事なり。 治療上極めて重 治療上極めて重

いなり。 明待せらる文果を 規能なる效果を の作用を發現す の作用を發現す のに協 といいに協 のに協 のに協 といいに協 のに協 のに協 のに協 のに協 のに協 のに協

Ē 意./

疲 早 老 衰



したパ赤化の兇漢パ李載裕、邪惡にして愚なる彼の赤色獨裁の夢が今微塵に粉碎される遠驅動員した李載裕、强引にも一切の國際ルートから絕球して朝鮮共産黨の再建を企圖共産黨内の亂派と紛糾に彩られながら急轉崩級の一途を辿る半島赤化陣營に最終部隊を

思へば大正ハ年の川萬歳騷擾事件川以來、歪曲せる民族運動に端を發し、

鮮共産黨の出現、各派閥の猛烈な暗鬪、十二月テーゼ、新幹會の解散等、

の陰謀を介てんとしつ、あつた、檢察當局では京畿道高等課が中心となり彼の捜査に 係を巧みに利用して蘇國擁護下に於ける階級「爭の激化を計り、所謂川後方攪亂戰術

を順注し赤色陣粉碎に必死の活動の結果、盞に昨年末兇惡な李戦裕の就縛となつた。

和九年四月京城西大門署に檢學されたがその取調へ中破錠脫走し、或は國外逃亡、人露說

傳へられその質は不敵にも京城一帶に地下工作を續けは、滿洲事變後は最近の日蘇開

と同時に廿餘年に亘る朝鮮共産黨運動史は今や最後の一頁を完全に封鎖され、

當局では李載裕逮捕と同時に新聞記事の掲

初めての歴生

十回の検束記録を有

朗な大氣が躍動し、全半島に朗っと

追擊開始以來四年有餘 ル兇李載

裕遂に

切の國際ル 赤の獨裁者を夢みて暗躍

彼れ李戦裕の暗躍と赤色の魔手が左翼陣營撃滅の黒想索線に躍り出て、

の追撃が集中されてから實に四年有餘、その間十數回のアヂト襲撃が決行され、遂に昭

行報した結果、 昨年十一月本報 一般を受けて咸南成則片発製糸 高語語では一味のアデト観光

つて近要なレポ李銅膜他一名を検

包がせよといふかけだけで、安 つた、身を裂くやらな餌風と浴 那へに行くのかと云ふこともの 一郎々と牛耳洞方面へ向い

れた、宮時から咸南北地方の赤化

「敵の時政官から形 パス、成職は罪と扱き触好の無数。科に學び、延襲中から今致を行いるたと云つ。 によつ 中間接枚単数形の四個年に一ながら 日大 専門 部社會

つて彼か後日盛んに活用したを逃

1、定もに用意してあつた朝鮮

「京頭田大門外から北東へ約七里」は「震災金大城(町加三十二年五月 **漫画孔標田山六十番地の百姓家 50円地 正郷大塔皿委島里一九一部** ※説はのアチト京選場州型 | **戸口調査** 像には不過

回・他に既小童と國介、廣開のは、漢詞し、まで早む出し至く信姓と同い。 第二十七十年 一月海州 十五年八月八日生む)と歌名して経験は一次からは改三町も観れをは近突 一郎の 第二出で、この破刑の漢夫の兄弟子・電響型と関力して後では、漢女呼称十年 一月海州 十五年八月八日生む)と歌名して経験がという。 後女呼称十年 一月海州 十五年八月八日生む)と歌名してに表す。 後女呼称十年 一月海州 十五年八月八日生む)と歌名してに表す。 後女呼称十年 一月海州 十五年八月八日生む)と歌名して 州には地下総主で駆けて百姓にな

りすました赤化の原族を配給の可りすました赤化の原族を配給の可 長襲長髯 百四五五

The property of the property o

三日生む」その第季小成(明治三



李戦裕が刑事隊に包置され遂に就縛した松林

兇漢戦裕最後のアヂト

刑事隊包圍し

走中の

李觀

合組働勞色赤際圖 山浦浦川姚塩山県

化

くも逃退の即開をしてみたものらの自口調金を行つたが、この専早

金

もに本間地へ母肝肌質を移した結

行分したい記があるので限度

この時にによって直

書籍と運動大料をぎつの 単一を 想のたところ、赤いの 単一を 想ったところ、赤いの 単一を 想ったところ、赤い 埋められてあった、アデトは限む 同に役員が背めの机をつけたまし しりつめ込んだ本領が

々しく作き入れてあつた 秋娘が能が高さ」といふ文字が自 秋娘が能が高さ」といふ文字が自 間の生間は全く巧かいものでを担 取押放したが、二平向の設度の限 の実に押なかなされ、別種間をある。

李載裕の武器

他

盟同帝反

の英語化表に機能が開きし 学戦権の何志維持の手腕は赤勢出

後見されたレポー 数のアナトで最もれた ののメポーニが関節のために活動せよっといってディーショが 最も利して晩勤節のために活動せよっといってディーショが 最も利して晩勤節のために活動せよっといってディーショが 最られたもる

一門本本はは、いて、はまではは地では、あたまでは、 とうないに、 を取りませる。 いているに、 を取りませるかった。 ないないに、 ないないに、 ないないに、 ないないに、 ないないないに、 ないないないに、 ないないないに、 ないないないに、 ないないないないないない。 かまることでは、いて川里のまりはかられて、東州なられまることでは、よりらい、小東海北部には「田上門ははる

が赤い心臓を吹しての水根の以上にそのです。 近く間の一ての水はいがかい心臓を吹して、「腹根根の以上にそのです。 近、10 木成の間のツスタートが切られた明和人中十一月十日日から

製画へ

はかなくも破れた

獨裁者の夢

李載裕の兇惡な足跡

捕して、それを避嫌に三宅を検修

石一鳥の縦であつ

要を現さず、事代は捜査統帥上西 大門歌から原歌に続きれたより圏をのべ、夫人は食物の変勢に刺されたより圏をのべ、夫人は食物の変勢に対

寄せつけなかった、理論関野、いで観察されながら、本観在が半 一點扱りで安闘を避け、厳と | 樂、個又成等が昭和十年春に相次

小作人生語に対

がある。それは原境党化町一一七 かうと狭穏して、1 教訓記載を選らわびてある一人のうら行い女性 れ出た子供のために正しく生き訳向を認じながら、彼の縁ら目を経 女のもとをごったが、関もなく生

血の署名の後、その した学島左翼隊に一つの野型を抱してめた。

雅方の赤色テロが能く跡を にまで赤蛇の手を延ばてて李松が常型したのは をはじめ神聖なる學園

昭和八年の否に始まる、

Wされながらも膨大逃走の機を掘ったが、別窓元李殿沿は危機を掘 の李成裕を蓬萊精上で恐怖するに

昭和九年一月廿二日佐郷面連路中が、この時は既に李朝の外路して穀織を押し進めた結果遂に一局も大いに驚かされ

一味を機能、親島で季炎相一味。共産族、運動史上に類を戦を配ける中、東京四路で下鉄大一る赤色組織は未た半島

機能、何れも事性を哲天門器に見ない强力なもので當

等主任、荒木業部御以下必死の活 人版な字配名の曜間振りと、巧妙

がら李撒裕の暗躍によ

を三名の官舎へ走らせて包め 宅は城大政長の超近によって富 京城を中心に獨力で赤い組織をデ指摘して國外者との提携を挑し、 動が観けられてゐたが、李政裕は境に近い咸南北では遥淵な地下述 これ等の派閥順関による危険性を 避難の暗動が終え間なく、特に國等維多な指示を受けてゐた」の各 に頭解共産数の概観を認めてもら一點だしい矛盾に彼自身大いに悩ま

渦中に捲込む

とんだ**先代萩床下**

たければならなかつた、 闘してゐた以上、國外者との提供 といふことを知られではなかつた を断つことは結果に於て國際ルー

三宅の許へ走つてゐたのである、 温い布

彼のイデオロギ 従来の絶對関撃主義を照して

疑的國土であった李級俗は自己の

に三名を訪ねたのであった、三名

李城谷、三年、震

| 概治は東大門張航走後、「直郷に」じて設置をし乍ら四十二とへ来るとこの顧言に遠はず事 | で静かに三宅の情に域、一郎いた、『歌殿経師に三宅のも」び、李徹裕はこの床下

は歴技間の「記されるのであった、二十七」動の意識画の秘彙となり、原下で使か早かつたのであった、二十七、動の意識画の秘彙となり、原下で 床の下に

つて同官合を包閣したが、一日、二

日、三日、四日、児童半収谷は一向

文成、安昌大、金野太郎その他の「上版」 歯外衛機減と目される安永楽、版 た、 イズムは彼の大きな謎題として、理論のじに

裕を逮捕した京畿道高等課

五月廿一日に三名、個報台、企園

から優勝な成器で東京高等神経へ

は今の以まだ物の手に逃がされ

一人娘の意思と、

から途に思測道 のたものである

一人娘の荒海でも、月日が流れて愛見は外変融線を間に生れた。ある、夢のやうに三年の概要をさんだぎ、しかも彼女は、ま、小さん推り融を開いたもので

こう生教後が京城一帯に海拗な間 会とく終熄したと思はれたが、意外 露脱が⊯へられ、半島の左叛戦線 た主権権はその後國外逃じ、人 開発台等その主力部隊を失

喰つて間心生観点、女レ書が開発

シス能量をとし

前敦萬の言権か してあたが、崩

たせてゐた、その中が經過るのである
たせてゐた、その中が經過を必じた立 知って云い明れれ場。 これいてる 釈迦は教授の 上から火 までのならしいから、 無めをされ

その美貌をうたはれ李一回はかに住んでとこのたと云を

たもので亜級路

は反角問題事他で派官に渡りれた

李觀述の『人朴女の煙草店』回りは彼ん

彼を繞る三人の女

何れも財話な頭腦と担訴以上の 犯されて、純潔な虚女を関す として治月を恐いたが、半線連の後女は開整女命時間長以来の才媛 李戦俗にとつて最も大きなロマン あつたかといふことが想像される。彼女は洗練女をしてすらたい 話が闘争以上に如何強烈なもので、手が待つてゐた、學校を申退した ろ、縄てをブチまけてしまった。一寸忽ち接換、下退かとなり んだぞ。とトリックを用いたとこ スは恐らく根観恋でかってあらら、 んであたが、取調べの西大門署建一検等された、彼女はたつた 切りをつぐ が郷の建造が西政はよって独争中

れ、西大門地務所に投じられた彼 途に彼女は赤い兇波の胤を宿して しまった、その後側山名に検料さ

常町のアチトで

半島の共産運動

さしたものか、 い温美で寄り部 た、既る名の夜 しての歴後の一 登したが、倫利

|関邦他に殺骗する、謎つた民族主 || 「月テーゼッ(プレナム・テーゼ) 朝鮮肉産運動は大正八年の英雄闘| 力能がによる戦闘か激化、&に上

を生んた、児恩なる赤年夏、鎌倉で李淑裕と

新人間盟(金融一派)無成為同志(金、国の原図内工作をは確定に設する)

一月にソウル諸年曾(振徳海一張」後は中国共産産労郎組織御備を比 義者の合能が工作を置け大正十年 による別館共産屋の高職となり以

孫でた、その後「歌十四年四月には出家した根説水」心験力であった所配治が帰腹するったが、彼なの「を中心に地産歌年館を組織、脚に「四ケ年にわたり半島の倍逝野の中

しばし公例廷で

が火曜派と結んで朝鮮共産党第二

に至った、こくに左て此が半品の 蜂の巣のでうに歌し

コミンテルンの水酸を受けてこう 蜂のは 左腹師は

に部貫上の朝鮮児産原が出版した一の間の情報を項にキャッチした事

総か昭和七年秋西大門飛初田 脳中後の魔手に最初の後世

概念に繋がれる身となって今 李

苦い體驗を語る載裕

阻止され、惡戰苦鬪遂に手も足も出な半島に捲起された農村 振興 運 動に大い

を失い、特に昭和六年五月の《新殿語《帰散を振後に動ゆる姿

とが赤化の

寮官が積極的に 乘り出して道

説明といふるのが遺憾したが、地下

合む、楊平、

影を用ひて挑戦したにもかくはらず、反對に閉解の左翼陣が次 合もこの時全半品に政務進軍を開始したのが。農村振興運動

九年一月彼女が四壁年在壁中に皮一般の道へ引き戻されてしまつた。帰動によつて赤の道へ陥ち、昭和| 俗に魅かされて浜び彼女に赤い猴

大月に

一齊檢學を行って徹底的

職職した、その後、 放帰部に代ってソウル管安光景等の実態分子が てソウル管安光景等の実態分子が での後、 放帰部に代っ

3月12日、古、西人自納所所に最低。 明もよく統領不良から死亡してし、れたが安久の統領を明己すに撃銃で倒線を高雪に飛撃中成党副盟邦律、既れた兄は征撃の支援をもけたが、中華中十月間間共気治力に指揮された 排列が到土地部 びたといふことである

を整名、河瓜士 眼をカムファ 3、 俞順姫

神に を襲ってされ、紅蛙の連続はそれではなく肩立の文化。 なく成別成別作に関系上属へが入ったが、文化に関語しての情を見せ ないである。 これ、文化に関語しての情を見せ では、在第2間のアギールの主ない。 これ、文化に関語しての情を見せ では、第3年に表す。 これ、文化に関語しての情を見せ

再び會ふ日を

その他を加へて避け

龍龍

トを鑑き原城

各工具の女工選

製作业った部

待佗びる女

哀れ李觀述の愛人

我に辛うじて 人の制恵率観

| 先づ方律製糸の女工七百名を周野|| 確べてろだ|| | 先づ方律製糸の女工七百名を周野|| 確べてろだ|

李総格職後の情婦としての正地帯 の歩ん切を担べて公法がに立って 下されるが、その目の見を任一人

ありこの関係は主、石戸二日に 開かれ大正信事か、四年の末様が 金銭はきるサードはあり方法院で

てるたものである。 **本紙**に再錄 この號外は